

あさひげんき通信4月号

旭地区の人口と世帯数（令和7年3月1日現在）

人 口	2, 265人	（前月比+1人）
世 帯 数	1, 036世帯	（前月比+3世帯）

空き家情報バンク制度による移住実績

令和6年度（3月31日現在）	5組 11人
制度開始（平成22年度）以降の累計	98組225人

「上中のしだれ桃ウェルカムデー」が開催されました！

クラシックカーの展示



昨年のフォトコンテストの表彰



一ノ瀬芳翠先生による書道パフォーマンス



咲き始めたしだれ桃



4月6日（日）に「上中のしだれ桃ウェルカムデー」が開催されました。当日は小雨が降る場面があり、しだれ桃もまだ蕾をつけている状態でした。

書道家の^{いちのせほうすい}一ノ瀬芳翠先生による書道パフォーマンスが行われ、『ゆったり まったり 魅力いっぱい旭』と力強い書体で筆を入れていただきました。また、クラシックカーの展示や、鮎の塩焼、自然薯販売などの飲食の出店もあり、来場された方々は、さまざまな形で「上中のしだれ桃」を楽しんでいました。

これから暖かくなるにつれ、開花も進み満開を迎えますので、皆さんも足を運んでください。

※ あさひげんき通信は、豊田市ホームページからもお楽しみいただけます。



令和7年度 わくわく事業 活動団体一覧

3月8日（土）、「令和7年度わくわく事業公開審査会」が行われ、審査の結果、10団体の事業が採択されました。これから各団体の活動が始まります。今後の活躍に期待しましょう！

団体名（代表者）	事業名 [新規・継続] / 活動地域 / 事業内容
あさひちゅうさんらいず ①旭中サンライズプロジェクト （近藤 宣広）	旭中サンライズプロジェクト事業 [継続 6 回目] / 旭地区・豊田市内 旭地区の特産品としてハラペーニョを活用したメニュー開発を行い、市街地へのイベント出展で旭の魅力を宣伝し、旭への集客を図る。協力団体の方からアドバイスをいただき、効果的な情報発信を行う。生徒が世代を超えて地域の人たちと交流することで、先人の知恵を学ぶことができ、人として成長できる。
あさかいそばくらぶ ②浅谷蕎麦倶楽部 （稲垣 信之）	農地再生！赤そばの里事業 [継続 2 回目] / 浅谷町内 農地の草刈りや試食会を行うため地域の有志の参加を募り、地域の連携を強化する。あさひマルシェに出店し、地域活性化の一助とする。赤そばの新芽やそばの実を鹿が食い荒らすため、鹿よけネットを設置し、より多くの収穫を目指す。
あそびまなび ③あそびま NAVI （柳澤 二郎）	地域の特色を活かした魅力ある子育て環境・コミュニティづくり [継続 1 2 回目（前身団体から）] / 旭地区内 月1回開催する体験学習により、旭の自然に親しみ愛着を育む。関わった子どもたちの記念手形を制作し、旭地区へふたたび訪れたくなる取組を行う。
しきしまのいえ ④しきしまの家 （後藤 哲義）	しきしまの家活動推進事業 [新規] / 敷島自治区内 令和4年度から、寄付金などを財源に整備し、元気プロジェクト登録者750人をはじめ高齢者を中心に年間利用者数1万人が見込まれている。住民、関係人口の参加による「しきしまの家バリアフリー大作戦」「坂道ギャラリー」の開催により来訪者の安全と快適性が増し、拠点利用促進、活動の推進が見込まれる。
あさひねっこのかい ⑤あさひ根っ子の会 （松嶋 利光）	林育推進事業 [継続 1 0 回目] / 旭地区内 園児、小中学生の地域学習を支援し、更に林育に興味ある子どもを対象により深く関わることでできる活動の場を用意する。林育推進に向けて標語と絵を募集し、旭木の駅プロジェクトで使用するモリ券のデザイン画やポスターに活用する。
そうだはなきのかい ⑥惣田花樹の会 （三宅 貞夫）	地域性を活かした景観向上事業 [継続 4 回目] / 惣田町内 継続事業として全体の約80%の達成率である。さらに90%を目標に計画を進める。しだれ桃の管理、下草刈り、植栽活動など実施
ささどかんこうしんこうかい ⑦笹戸観光振興会興会 （安藤 国夫）	笹戸地区観光イベント支援事業 [継続 2 回目] / 笹戸町内 笹戸会館等笹戸地区内の環境整備、笹戸地区観光イベントへの開催支援を通じて来訪者の満足度向上、地域活性化を図る。
あさひちくじしゅぼうさいかい ⑧旭地区自主防災会連絡会 （安藤 国博）	防災アクション(安全で安心な地域づくり推進)プロジェクト事業 [継続 2 回目] / 旭地区内 身近な地域の雨量情報の提供は、住民が適切なタイミングで迅速に避難行動するための有効な情報となる。また、気象庁など防災機関のデータとリンクし、地域の雨量情報や川の水位、監視カメラの映像、氾濫や土砂災害の危険性などの情報を容易に確認できるようにする。
れきしとしぜんゆたかな おしいつくりのかい ⑨歴史と自然豊かな 押井づくりの会 （鈴木 啓佑）	持続可能な農村モデルづくり事業 [継続 9 回目] / 押井町内 ワークショップ形式の手作業による造園や土木作業を通じて、地域の歴史資源である普賢院を交流拠点として整備することで地域住民と関係人口の交流促進を図る。また、森林を持続可能な形で利活用できるよう、調査と計画を立案する。多くの関係人口を巻き込むことで、計画の実現可能性を高める。
あさひたいわのもり ⑩あさひ対話の杜 （熊本 ゆう子）	対話を通して山間地域での学びをもっと豊かにする事業 [新規] / 旭地区内 地域住民、保護者、教育関係者を巻き込み、現状の課題の共有を通じて対話できる基盤づくりを行い、地域の教育資源を活かす方向性を探る。 ◎ホームスクーラーのつどい開催 ◎小中学校への調査実施 ◎対話の会定期開催

令和7年度旭支所職員紹介 ～今年度もよろしくお願ひします～

支所長 ◎杉本 憲彦

副支所長 ◎児嶋 勇吾

地域振興担当

主な業務（区長会、地域会議、定住対策、
観光、地域バス）

担当長	藤谷 明輝
担当長	岡本 拓也
主任主査（再任）	大澤 学
主 査	松井 克賢
主 査	安藤 英幸
主 査	山本 悟
主 査	山岡 千裕
主 事	平井 一輝

市民生活担当

主な業務（窓口受付、施設管理）

副主幹（再任）	早川 英孝
担当長	鵜井 浩
主任主査（再任）	小野田 秀夫
主 査	加藤 ルナ
主 査	兵藤 由美
会計年度任用職員	姫野 麻里

◎ 転入者

転出者：鈴木 満、鈴木 啓介、山田 祐嗣、岩瀬 望

地域振興担当



市民生活担当



《 転入者あいさつ 》



すぎもと のりこ
杉本 憲彦

お世話になります。足助支所から森林課を経由して、山村地域は連続9年目となりました。市役所ではちょっと変わった存在かもしれません。旭のために、地域の側に立って一緒に考え、一緒に課題に取り組んでいきたいと思っています。まずは、旭のこと、地域のこと、皆さんのことを教えてください。どうぞよろしくお願いいたします。住まいが市内南部なので通勤がちょっと悩ましいです。



こしま ゆうご
児嶋 勇吾

4月から旭支所で勤務することになりました、児嶋と申します。旭は合併した平成17年以来、およそ20年ぶりです。社会人として育てていただいた旭に再び戻ってくることができて嬉しい気持ちでいっぱいです。

地域のために、皆さんとともに頑張っていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

令和7年度 旭支所予算のあらまし

旭支所の予算についてお知らせします。

＜予算総額＞ 298,095千円

＜主な事業の内訳＞

事業名	内 容	金 額 (単位:千円)
地域振興事業費	5自治区（浅野・小渡・笹戸・敷島・築羽）が行う公共的事業及び市政への協力事務等に係る経費	9,658
旭地域バス運行費	交通空白地域における住民の生活交通の確保を図るための旭地域バス運行に係る経費	37,766
旭高原自然活用村費	旭高原自然活用村（元気村）施設の管理運営、施設整備及び設備更新に係る経費	122,406
観光交流推進費	WRC、上中のしだれ桃及び旭やまびこ花火大会における渋滞対策事業に係る経費	12,061
一般観光施設費	笹戸公園、地区公衆便所、矢作ダム周辺施設などの維持管理に係る経費	5,899
里山林整備事業費	県交付金を活用した、健全な森林づくりに係る経費	9,580
地域課題解決事業費	あさひ高齢者見守り事業	650
	ツキノワグマ対策事業	3,452
	支障木の伐採支援事業	14,319
	地域資源を活かした「花の里づくり事業」	10,185
	定住促進事業	1,160
	旭木の駅プロジェクト推進事業	450
	里山の景観保全支援事業	263

旭地区空き家見学ツアーを開催しました！

令和7年2月22日（土）に旭地区空き家見学ツアーを開催し、市内外から移住を希望する12組20名の方が参加されました。

今回のツアーは、山村地域における空き家の活用と移住の促進へつなげるために企画したもので、旭地区の空き家4軒を地域住民と巡るとともに、昼食をとりながら地域の方と交流をしていただきました。

当日は朝から雪が降り、あいにくの天気となりましたが、地域の方と話をしたり、物件をじっくりと見てまわったりして、旭地区への移住をイメージしてもらいました。

旭地区で空き家をお持ちの方、空き家の管理・活用に困っている方がいましたら、ぜひ「**空き家情報バンク**」への登録をご検討ください。

【問合せ】

旭支所 地域振興担当 電話：68-2211



『国などの行政困りごと相談』を行います！

- 日 時 5月21日(水) 午後1時30分～午後3時30分
- 場 所 豊田市役所 旭支所2階 第1会議室
- 相談員 豊田市行政相談委員2人
- 内 容 国などの行政全般について、苦情や意見・要望等どこに相談してよいか分からない問題、複数の機関が関係して連絡や調整が必要な問題等について対処します。
- その他 予約は不要です。相談は無料で秘密は厳守されます。

【問合せ】 市民相談課 電話 34-6626

足助消防署 旭出張所からのお知らせ

応急手当講習について

～もしもの時、大切な人を救えるのはあなたです～

突然の事故や急病時、適切な応急手当が命を救います。

応急手当講習では、AEDの取扱いや心肺蘇生法、止血の方法などを学ぶことができます。いざという時に備えて、正しい応急手当の方法を身に付けましょう。皆様のお申込みをお待ちしております。

- ・インターネットでのお申込みとなります。
- ・内容や時間によって複数のコースを用意しています。
- ・詳細は豊田市のホームページ（応急手当講習）をご覧ください。→



【問合せ】足助消防署 旭出張所 電話 68-1119

足助警察署からのお知らせ

詐欺電話をなくせます

～ 国際電話利用休止のお願い ～

最近の特殊詐欺は、犯人が国際電話番号を使って嘘の電話をしてくるため、国際電話利用休止の申し込みをすれば、固定電話に対する特殊詐欺電話の多くを防止することが出来ます。

お手続きは、警察でサポートいたしますので、足助警察署 生活安全課までお問い合わせください。

簡単な手続きで特殊詐欺の被害を防ぐことが出来ます。ぜひ申し込みましょう。



【問合せ】足助警察署 電話 62-0110

旭交流館から

TEL : 68-2215 / FAX : 68-2490

MAIL : ph-asahi@city.toyota.aichi.jp

HP : <http://ph-toyota.jp/guide/asahi/>

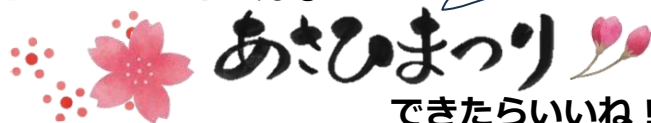
〒444-2892 豊田市小渡町船戸 15-1



予 告

こ～んな

アイデア募集!



できたらいいね!

日時 : ① 4月20日(日) ② 5月11日(日)

③ 6月7日(土)

午前10時～正午

場所 : 旭交流館

内容 : あさひまつりを盛り上げるための座談会

対象 : どなたでも

定員 : 各回10名 参加費 : 無料

※詳しくはHP、3月号で配布したチラシをご覧ください。

予 告

はねっこクラブ①

～野外センターで遊ぼう～

日時 : 6月21日(土) 午前9時～午後4時

場所 : 豊田市総合野外センター(坂上町)

内容 : 魚つかみ、野外炊事、アスレチック

対象 : 旭地区内小学3～6年生

定員 : 15名 参加費 : 700円

※詳しくはHP、後日配布のチラシをご覧ください。

予 告

藪こぎ探検隊(旭の山城探検)

日時 : 5月20日(火)

午前9時30分～

行き先 : 時瀬城(時瀬町)

参加費 : 100円(当日払い)

集合場所 : 旭交流館 駐車場

申込み・問合せ : 青木貴子(伊熊町)

☎68-1768

※小雨決行・荒天中止

※留守番電話に名前・電話番号・「〇〇市
〇〇町」までの住所を録音してください。

締切 : 5月14日(水)

予 告

旭の魅力再発見

技芸の上達を祈る七夕

日時 : 6月15日(日) 午後1時～午後3時

場所 : 旭交流館 別館 第2大会議室

講師 : 花道家 小川珊瑚氏

内容 : 七夕の話、七夕かざり

対象 : 高校生以上

定員 : 20名 参加費 : 3,000円

※詳しくはHP、同時配布のチラシをご覧ください。

ロビー展

3月のロビー展は三浦幸博さん(杉本町)による写真の展示でした。色鮮やかな臨場感あふれる写真でした。



ロビー展の年間予定は以下のとおりです。ぜひ、ご覧ください。

ロビー展年間予定

4月	俳句	草の実俳句会
5月	絵画	鈴木 多枝子
6月	写真	三浦 幸博
7月	ハンドメイド作品	池野 早苗 (みこらぼすい一つ)
8月	写真	木浦 幸加
9月	己書	HANA 己書道場
10月	絵画	小池 正己
	絵画	鈴木 千鶴
11月	あさひまつり文化作品展	
12月	写真	鈴木 健二
	古布リメイク作品	二宮 初美
1月	楽書	山岡 恵
2月	書道	書道教室
	利用者作品	ぬくもりの里
3月	絵画	宇井 千恵 (敬称略)

令和7年度 旭交流館 職員紹介



館長	西 和也(中央)
	(新任)
主任主事	熊谷 克予(左後)
主事	大島 梨沙(右後)
主事	溝口 美幸(右前)
	(新任)
臨時職員	渋谷 和人(左前)
	(稲武交流館から)

～お世話になりました～

館長	南 良明(藤岡南交流館へ)
主事	廣田 陽子(足助交流館へ)
臨時職員	松井 幸子(退職)

～お詫びと訂正～

3月号の5ページに掲載した「消費者ホットライン」の電話番号に誤りがありました。正しくは、『188』です。ご迷惑をおかけしましたことをお詫びいたします。